

RXT-X 300

- 全長×全幅 3451×1255mm ●乾燥重量 376kg ●定員 3名
- 燃料タンク容量 70L ●ストレージ容量 98.9L ●最大出力 300hp
- 総排気量 1630cc ●エンジン Rotax 1630 ACE
- 燃料 無鉛プレミアムガソリン

Price ¥2,358,000 (税込)



GTX 170

- 全長×全幅 3451×1255mm ●乾燥重量 352kg ●定員 3名
- 燃料タンク容量 70L ●ストレージ容量 98.9L ●最大出力 170hp
- 総排気量 1630cc ●エンジン Rotax 1630 ACE
- 燃料 無鉛レギュラーガソリン ※価格はサウンドシステム有り。

Price ¥1,867,000 (税込)



PWCショップ「オートヒラカワ」と、沖縄で豊富なマリレジャーを楽しむさせてくれる「ホテルムーンビーチ」。今回は他にも5台のマシンをご用意頂き、計7艇のマシンで釣りにチャレンジした。早速撮影を始めると、各マシンはポイントを決めた後、道具ボックスから仕掛けを取り出し、手際良くセットしていく。ロッドホルダーも付いているため、竿は1本ではなく、釣り方や仕掛けに応じて数本追加して積んでいくことも可能

だ。釣りをしてしばらくすると、沖縄特有の魚が次々とヒットし、海上は大きな盛り上がりを見せた。通常水上バイクに乗って釣りをしていると、普段とは違う姿勢が故に、バランスを崩してしまうこともありがちだが、今回ご紹介している「RXT-X 300」や「GTX 170」は抜群の安定感で大きく傾くことはほとんど無かった。というのも、マシンに採用されているST3ハルは重心の低さと改良された船底デザインで、波のあ

る沖合での高速走行はもちろん、釣りの際にも安心してマシンの前後を移動することができる。そして、「RXT-X 300」はスーパーチャージャーを搭載した高効率燃焼システム(ACE)テクノロジーが、抜群の加速性能と燃費性能を両立しており、圧倒的なパフォーマンスを発揮してくれる。更に今年は先にご紹介している3つのモデルに加え、「GTX LIMITED 300」、「WAKE PRO 230」の燃料タンク容量が

それぞれ60Lから70Lにアップしており、燃料容量が増加した分、クルージングや釣りのシーンで、今まで以上に長時間マシンに乗り続けることが可能になった。昨年登場した「FISH PRO 155」をきっかけに、今水上バイクでの釣りは大きな注目を集めるようになった。ぜひ来年は一人でも多くのライダー達に、水上バイクフィッシングの面白さを知って欲しいと思う。

